

美野里陽だまり館は、次世代につながる介護を目指し、
介護職員の負担軽減に取り組んでいます！！

▶ **入浴移乗介助の負担を軽減するリフトキャリーを一般浴室の全室（12室）に導入**

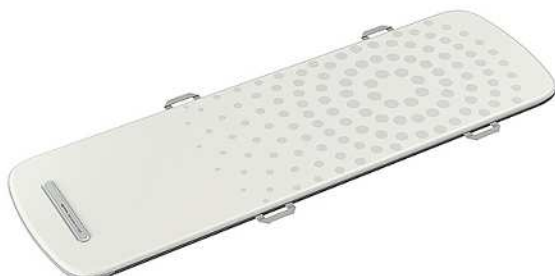
一度座ったら浴槽内まで乗り換える必要がないリフトキャリーを採用。浴槽の出入りもスイッチで行うため、入浴介助の軽減を図れます。



※ボタンひとつで座面が昇降します。

▶ **マットレスの下に敷いて体動（寝返り・呼吸・心拍など）を検出し、睡眠状態を測定する眠りスキャンを24台導入**

パソコンなどの端末で入所者の状態をリアルタイムに表示。居室での状況が見えることで、行動の変化が予測できるようになり、職員の精神的負担が軽減されます。結果として、状態確認のための訪室が減り、業務の効率化に繋がります。



▶ **その他、多機能型車いす（肘跳ね上げ・脚部スイング・ノーパンクタイヤ：40台）などを備え、介護職員の負担軽減に積極的に取り組んでいます。**